

ひらおか

平岡地区町内会連合会
 清田区平岡7条3丁目9-25
 平岡地区会館内
 ☎ 883-7100
 発行責任者 大橋 良一
 編集責任者 渡辺綱太郎

札幌市のゴミ事情

(二〇〇六年広報さつぽろ八月号参照)

札幌市は

ゴミ処理に266倍 (一年間)使います

一人当たり約一万六〇〇〇円

札幌の皆さんが、家庭から出すゴミの重量比による内訳の一位は紙ゴミ、二位が生ゴミです。(平成十七年調べ)札幌市の「ゴミ埋め立て地」は、現状のまま推移しますとあと約十三年でいっぱいになります。ゴミの減量化への取り組みは家庭・職域・公共施設を問わず具体的な取り組みが急務です。

平岡では、「まちづくりセンター」を中心に、「ゴミの減量化を二〇〇四年からすすめてきました。

平岡地区

ゴミ減量化推進事業について

平岡まちづくりセンター

所長 佐藤 博



平岡地区は、昭和五十年代から新興住宅地として急ピッチで開発が進められている地域であり、現在も未

利用地があることから発展を続けている状況にあります。地域内には平岡公園を代表として各種の公園など

緑地も多く、景観に配慮された地域であることから、住民の地域に対する愛着心も強いものがあります。

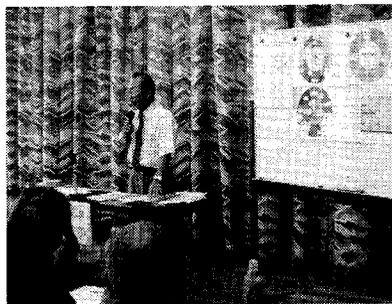
その一方で、他の市町村からの転入する新しい住民も多く、ごみの収集方法・廃棄方法について未徹底な部分もあるのも事実です。

また札幌市のゴミの廃棄ルールも細分化されてきていることからゴミに関する関心は高いはずですが、廃棄方法等について住民の十分な理解が得られていない傾向もあります。

これらのことから、平岡のまちを将来に向けて美しい地域として保持、発展させることを目的に、ゴミ問題を通じて環境問題に対する関心を高め、さらに、環境美化運動を通じて地域の連帯感を醸成するために平成十六年度より次の事業を行ってきています。

事業の概要

- ①ゴミに関する施設見学
札幌市のごみ処理の実態を理解するために、清掃工場（篠路清掃工場、白石清掃工場）、リサイクル施設（中沼リサイクル団地内施設）などの見学を実施しました。
- ②ゴミに関する講演会



札幌市環境アドバイザーを講師に、「ごみの減量化いま、私たちにできること。」と題して講演を実施し、家庭、地域でできるごみ減量化を呼びかけました。

- ③フリーマーケット開催

資源の有効活用的重要性を楽しみながら体験してもらうことを目的として、平岡地区の住民を対象に屋内会場（平岡地区会館）にて

フリーマーケットを実施しています。



- ④エコクッキング教室

無駄な生ごみを出さないことを意識した料理教室を開催し、食材を使い切ることを体験してもらいました。

- ⑤ゴミステーション調査事業

ゴミステーション管理上の問題やその改善策などについて、各町内会に対してアンケート調査を実施し、その結果を各町内会へ周知しました。

- ⑥「平岡地区ゴミガイド」の発行

平岡地区周辺における蛍光管、プラスチックトレー、牛乳パック回収協力店などをマップにより紹介するとともに、ゴミ出しの基

本ルールをA3版一枚にまとめた「平岡地区ゴミガイド」を作成し、地域内の全戸へ配布しました。

⑦「今後の取り組み」
 これまで、様々な取組みを行ってきました。今後もフリーマーケットなど楽しみながらゴミ減量化につながるようなイベント、ちょっとしたヒントをもらえるような講演会、講座などを積極的に行っていきたいと考えています。

インフラ整備(例)

ゴミ・ステーション新設

…南平岡町内会

意識の高揚と作業の効率化を期待

南平岡町内会会長 大橋 良一

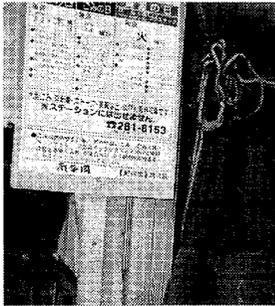
わが町内会は、日頃よりゴミ・ステーションの場所は排出・収集のための一時的な場所として道路や空地の一部を利用してきました。各ステーション箱を設置して、収集日の朝8時30分までにルールやマナーを守ってゴミを出すように町内で何度も話し合ってきました。

しかし、個別の事情や地域共同意識の不足などルールの徹底に長いこと苦慮してきました。

この度、間に合わせ的なステーションから思い切ってステーションの機能のしっかりとした施設に作り替え、今まで何となく不十分だったゴミ処置の意識や方法を向上させようという話合いの結果、写真のような機能のすぐれた施設にしました。

結果として、利用する方の気持ちの曖昧さを律し、清掃作業の方の仕事もしやすく、前面はゴミネットを二重にし上下にパイプを使用して横引き移動にしました。

以前は、カラスに食い散



回収日の内容を明記

らかされ環境や衛生面で悩んでいましたが、ステーションを新設することによりすべて解決出来そうです。

今後、町内会の皆さんで新設ステーション管理に努めていきたいと思っています。

平岡「町連」理事研修会

水道記念館(藻岩浄水場)見学



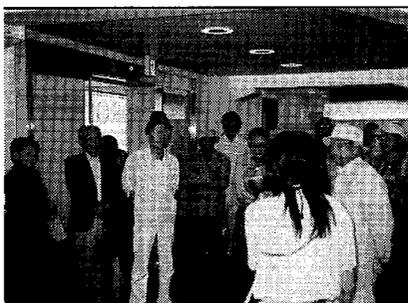
平岡「町連」総務部長

西 敏雄

恒例の町連理事研修会が、六月十六日参加者二十八名の一行は、予定通り十三時一〇分平岡地区会館前を出発し、車中で大橋連合会長より意義ある楽しい研修会であってほしいとの挨拶があり、続いて担当者から、スケジュールなどについて連絡の後、晴天のもと一路目的地に向かい十三時五十分水道記念館(藻岩浄水場)に到着しました。最初に浄水場の見学をすることになり、浄水場の入り口で鳥山吏子説明員から、札幌



きれいになったステーション



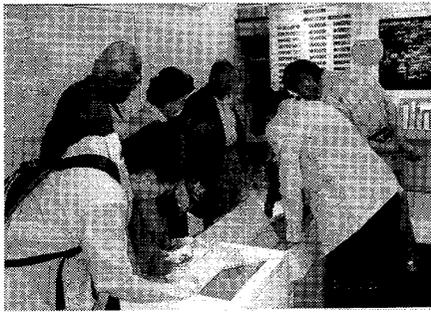
藻岩浄水場で造った水は、中央区の一部に供給されて

いるそうです。我々平岡の住民が利用している水道水は、南区の白川浄水場から送られているそうです。

早速、浄水場の「フロック形成池」(かき混ぜながらにがり固まり「フロック」を作るところ)を見学しました。ここに入ると外気温は高いのに、ひんやりと肌寒さを感じます。フロックを作るため羽のついた機械(フロキュレータ)がゆっくりと回転していました。

続いて「沈でん池」(水の中フロックを沈めて上澄みの水をろ過池に送るところ)で、きれいになった上澄みの水を見学しました。ここではフロックを沈めるための、沈降傾斜管の実物模型を観察しました。





さらに「ろ過池」(水を細かい砂の層に通して小さなごりを完全に取り除き、きれいにするところ)を見学し、六〇センチ程度の厚さの細かい砂を通り抜けて最終的にきれいな水になるそうです。最後に消毒剤である塩素を入れて水道水が完成するそうです。みんな真剣に説明を聞き、質問をしていました。続いて水道記念館の見学を行いました。水道記念館は平成十九年五月二十六日にリニューアルオープンしたばかりでまだ初々しい感じがしました。この新しい水道記念館は、展示室全体で大自然から大都会、そして海へと向かう水の旅を表現し、参加、体験をしながら、水道を通

して自然環境と人間の関わりを考え、水や自然の大切さを感じ取ることが出来る施設となっています。大人から子供まで楽しめて学ぶこともできる素晴らしい施設です。理事の皆さんも説明員の話聞き、いろいろな話や、触れたり体験しながら、有意義な時間をすごすことができたようです。野外には、札幌市内を見渡すことができる、展望テラスが設置され、水道記念館前には広場スペースが開放

されていて、天気の良い日は見晴らしも良く最高の広場です。又、帰りには札幌で製造されたボトルウォーターを試飲させていただきながら和やかな雰囲気の中、無事予定時間の十七時四〇分地区会館前到着解散しました。最後にお世話してくださりました、水道記念館職員の皆様に感謝すると共に厚くお礼申し上げます。ありがとうございます。

平岡地区「町連」主催

第8回 防災訓練

炎天下の8月19日(日)、「町連」傘下25の単位町内会から約250名の参加をえて、張り詰めた緊張感の中すべての練習予定を終えました。



平岡地区防災訓練開会式



応急の担架で負傷者を救助



清田区地域包括支援センター
介護予防センター 北野・平岡

『虐待撲滅』ドラマで提案!!

包括職員 斉藤麻里

清田区地域包括支援センターと介護予防センター北野・平岡は、皆さんの身近な介護等の相談窓口として、札幌市から委託を受けています。

8月22日に、平岡地区民児協の例会席(平岡地区会館)で「共に考えましょう。高齢者の虐待防止」と題して創作ドラマを提案し、意見交換をし認識を深めました。

最後に、「虐待」を発生したり相談したりする手順や方法について、包括支援センター職員の斉藤が講話し、センターが地域とともに歩もうとする意気込みを訴えました。

平成19年度「町連」役員一覽

町		連													役	員	氏名	住所	電話番号	備考
女性部長	広報部長	体育部長	青少年育成部長	交通安全対策部長	防犯防災部長	環境衛生部長	福祉厚生部長	財務部長	総務部長	会館運営委員長	監事	副会長	副会長	副会長	会長	相談役				
古川 洋子	渡邊綱太郎	嶋崎 理	若松 直典	中野 敏行	木下日出男	菅野 岑生	松尾 隆	相原 光男	西 敏雄	坂東夫佐子	土岐 政美	畔原 忠雄	相原 光男	木下日出男	坂東夫佐子	大橋 良一	桑原 透	笹出 昭夫	岩本 剛人	長岡 武夫
平岡8条4丁目1-1	平岡4条6丁目9-7	平岡7条1丁目8-10	平岡10条1丁目17-14	平岡4条3丁目14-5	平岡5条1丁目6-14	平岡5条2丁目1-5-501	平岡9条3丁目8-26	平岡8条1丁目1-40	平岡6条3丁目15-22	平岡3条1丁目10-17	平岡3条1丁目17-11	平岡6条4丁目18-5	平岡8条1丁目1-40	平岡5条1丁目6-14	平岡3条1丁目10-17	平岡1条6丁目2-13	平岡公園東10丁目5-7	北野2条3丁目2-17	平岡5条2丁目1-2-310	清田1条2丁目2-25
883-4757	885-0056	882-4981	891-6326	881-3261	881-1570	882-1577	882-6428	882-4080	883-6292	881-2656	881-0842	881-3268	882-4080	881-1570	881-2656	882-2986	886-2666	881-2301	885-7617	881-2817
			新		新(副会長兼務)			副会長兼務	新	副会長兼務	新		新							



町		連													理事	氏名	住所	電話番号	備考						
平岡第一町内会	平岡第二町内会	平岡第三町内会	平岡第四町内会	平岡第五町内会	平岡第六町内会	平岡第七町内会	平岡第八町内会	平岡第九町内会	平岡第十町内会	平岡第十一町内会	平岡第十二町内会	平岡第十三町内会	平岡第十四町内会	平岡第十五町内会	平岡第十六町内会					平岡第十七町内会	平岡第十八町内会	平岡第十九町内会	平岡第二十町内会		
平岡第一町内会	平岡第二町内会	平岡第三町内会	平岡第四町内会	平岡第五町内会	平岡第六町内会	平岡第七町内会	平岡第八町内会	平岡第九町内会	平岡第十町内会	平岡第十一町内会	平岡第十二町内会	平岡第十三町内会	平岡第十四町内会	平岡第十五町内会	平岡第十六町内会	平岡第十七町内会	平岡第十八町内会	平岡第十九町内会	平岡第二十町内会						
藤井 茂	佐藤 佑一	本間 勇	山田 唯夫	大橋 良一	石川 孝治	杉本 秀雄	佐藤三三夫	木下日出男	船木 忠由	森 勝利	三浦 宣昭	浅川 昭	穂苅 俊夫	中川 昇	山下 哲雄	小澤 正人	谷橋 泉	横山 嵩	菅野 岑生	長谷川栄一	村本 厚詞	阿部 宏司	八田 幸三	村 光一	
平岡2条3丁目6-17	平岡3条3丁目22-12	平岡2条1丁目10-11	平岡2条2丁目4-41	平岡1条6丁目2-13	平岡5条4丁目5-6	平岡4条2丁目13-7	平岡4条1丁目3-20	平岡5条1丁目6-14	平岡6条3丁目13-20	平岡8条1丁目4-20	平岡8条1丁目8-32	平岡8条2丁目8-26	平岡7条1丁目13-16	平岡10条2丁目5-10	平岡10条2丁目5-11	平岡10条2丁目10-20	平岡7条3丁目13-11	平岡4条6丁目5-18	平岡5条2丁目1-5-501	平岡3条3丁目26-1-601	平岡1条6丁目1-20-203	平岡4条1丁目2-604	平岡6条1丁目7-7-605	平岡6条1丁目2-1-401	
885-8980	881-5336	881-6505	882-4975	882-2986	881-0158	881-1413	882-4838	881-1570	883-7398	882-4011	882-2677	881-9784	882-1375	892-7163	883-6354	894-6415	885-0876	886-3046	882-1577	882-5029	881-0135	886-5244	889-3478	882-3534	
新	新	新					新				新									新	新				

学校を訪ねて

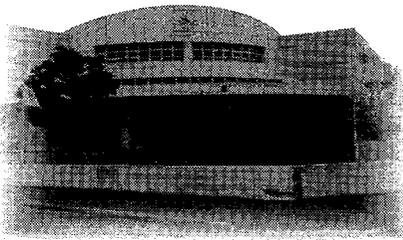
……シリーズ⑤

札幌市立平岡中央小学校を訪ねました

札幌市立平岡中央小学校（高橋力校長）は、平成2年3月、14学級在籍469名で開校いたしました。爾来、札幌市教育委員会学校研究委託、道立教育研究所研究委託校として4次にわたる実践発表会を積み重ねてまいりました。

今年も、「夢中になれる子供」づくりを全校の「願い」として現在（平成19年5/1調べ）20学級658名の児童と父母・教師・地域が知恵を出し合い心身の育成に取り組んでいます。

さわやかな風が吹きそよぐ平岡の丘。そのほぼ中央に建つ平岡中央小学校には、元気で明るい子供たちが通っています。



NICE TO MEET YOU
楽しい英語活動

小学校への英語活動導入を受けて、英語活動を総合科などの中に取り入れ、年間で最高三十五時間の授業を行っています。ALT（外国語指導助手）や国際交流員、それに北星大学の留学生といった、主に英語圏の外国人との交流をもつて、YUMETAIMEと名づけられた総合的な学習の時間

などで、楽しく活動を繰り広げています。

英語を覚えることも大事ですが、それ以上に英語で表現しようとすることを通して、コミュニケーション能力をつけさせることを重視しています。あいさつから始まり、自己紹介、ゲームなど遊びを通して相手への興味を膨らませていきます。



◆異学年交流◆
みんな夢中 ふれあい活動

一年生から六年生まで、全学年が一学級分の人数で集まり、ふれあいグループをつくって活動をして

います。

出合いの会から始まって、校区内の公園をオリエンテーリングをして巡る「ふれあい・くじの旅」という楽しい行事もあります。

年間十五回の活動時間があります。

通常の活動は、グループで計画した遊びを中休みに行っています。六年生のリーダーシップのもと、「三ないルール：（低学年・あまえない／中学年・いふざけない／高学年・いばらない）」を守って、仲良くふれあい活動の時間をすごしています。また、学期に一回程度、ふれあい発表会があり、体育館や多目的ホールに全グループが集まって、自分の得意技を発表し合います。

三学期には、「ふれあいお別れ会」を開き、リーダー役の六年生への感謝と親しくなったグループの友達との思い出作りをします。この頃には、



もうすっかり兄弟のように打ち解けあい、別れがとでもさびしそうです。春の「はじまりの会」の時には、あんなに幼く感じた一年生も、六年生に立派に感謝の気持ちを伝えることができるようになっていました。成長を実感しました。

自発的・自主的な態度を育てる
児童会活動

活動をふんだんに取り入れた、全学年参加の児童会行事が、年間五つあります。その中でも、子供たちが最も楽しみにしているのが、「中央祭り」

です。
第一部は、体育館で集
会委員会の考えた踊りや
ゲーム、歌を全員で楽し
み、おみこしも練り歩き



ます。第二部は、三年以
上それぞれの学級や特
別教室でゲーム場やスポ
ーツジム、お化け屋敷な
どのお店を出します。み
んながお店屋さん、そし
てお客さんです。十二月
の冬休み前の半日を、自
主的な活動をモットーに
お祭りを思い切り楽し
みます。



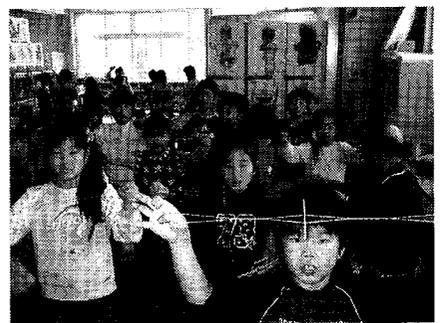
夢中になれる
子供をめぐって

開校以来、「夢中にな
れる子供」を理想の子供
像として、本校の教育推
進が図られてきました。
「今日が楽しく、明日が
待たれる学校」をキャッ
チフレーズにして、子供
を夢中にさせるだけの魅
力的な教材の提供をいか
になすべきか、授業や校
外活動、各種行事を通し
て、追究しています。
さらに、目標の達成の
ために、「温かい人間関
係」、「学ぶにふさわし
い環境」、そして「家庭・

地域社会との結びつき」
の三点を大切なポイント
として捉えています。



そして、地域の教育力
を積極的に取り入れ、子
供たちの学習が多彩にな
るようにしています。た
とえば、近くに住む茶道



研究家が、六年生に「お
茶の作法」を指導してく
ださいます。また、三年
生には、毎年、三世交代
流授業として、老人会
の方が昔の遊びなどを教
えてくださいます。さらに
図書ボランティアの方々
は、年間を通して、読み
聞かせなどしてくださり、
子供たちの読書環境の向
上に貢献していただいで
います。
興味関心を大きく膨ら
ませ、夢中になって取り
組む子供たちの育ちをこ
れからも見守っていきま
す。

(文責・鎌田 司)

児童の作品

夏休みも終わりに近い
頃、町内会館で習字に励
む子ども達を訪ねてみま
した。

平岡5条3丁目

4年 梅田 太郎

大空

小四 梅田 大郎

平岡3条1丁目

4年 平畑 桃花

大空

小四 平畑 桃花

平岡5条3丁目

5年 仙内 亜弥

星座

小五 仙内 亜弥

平岡5条3丁目

5年 平野 菜奈

星座

小五 平野 菜奈

※提供
パークシティ習字教室

新高齢者クラブ誕生

『梅寿会』六十余名でスタート

平岡「梅寿会」会長 榎谷 邦久



8/23.24 北村温泉28名の親睦旅行

私たちは、この春平岡パークシティ町内会に居住する六十才以上の希望する者で老人クラブを結成し、3月11日に42名の参加を得まして結成総会を成功させました。

かではあります。長い経験をもっています。皆さんで磨き合い、明るくて楽しいクラブづくりに励みたいと思います。今後とも、よろしくご指導ください。

結成と同時に、平岡地区「老連協」に加盟し、7月9日には清田区「老連協」にも加盟し既存のクラブの皆さんの仲間入りをする事になりました。よろしくお願いたします。

高齢者の人口比が増える中、老人クラブの会員が減少傾向にあると聞きます。私どもは、細やかなサポートをしながら、高齢者の生活の質を向上させることに努めています。また札幌市と地域との様々な橋渡し役や地域活動を陰から応援しています。職員は私と素敵で有能な連絡員さん2人と3ヶ月が経ちましたが、平岡公園に象徴される緑豊かな住環境とそこに育まれてきた様々な地域活動がある



平岡まちづくりセンターへ異動してきて

平岡地区まちづくりセンター

所長 佐藤 博

ことを知りませんでした。そして様々な活動に取り組み方々の熱意を知り、私もその熱意に押されて毎日を過ごしています。微力ではあります。平岡のまちづくりのため少しでも貢献できればと思っています。どうぞよろしくお願いたします。



平岡地区児童・生徒事故防止合同対策協議会

夏の防犯巡回指導

— 7月25日〜8月19日 —

今年も、「夏の防犯巡回指導」が実施されました。

目的は「多発傾向にある、犯罪をとまなう児童・生徒の事故に対し、地域ぐるみで未然に防止する活動を推進する」ことです。



南地区の方々



店内の巡視

8月も半ばを過ぎると、夜分の半袖は涼しすぎるほど冷ややかにあります。公園の花火族・商店等の徘徊など、巡回中の留意事項に触れることも少なく、今年も無事巡回を終えました。巡回補導に出向いた方々ご苦労さまでした。

子育てサロン

「プラムちゃんるゝむ」開設

平岡・福祉の街推進センター

彦 素 幸 夫

今年の6月より会場を平岡中学校の教室に移し、新たな雰囲気ですタートしました。

休み時間中の中学生と子育て中の親子、そして地域の高齢者の皆さんと3世代交流により「命の大切さ」「人と人との関わり合い」を通じ合える場が増えました。



キッズまつりのおみこし



中学生と交流

編集後記

ついこの間まで大汗をかいてふうふう言っていたと思いきや、朝夕の秋冷とも思わしき涼しさを感ずるようになりました。夏が過ぎ、また秋が来て……。いい季節です。

今回、「ゴミ対策」の取り組みを特集してみました。平岡でも取り組み始めてから六年を経ました。その経緯を、この度赴任されました佐藤博所長さんにまとめて戴きました。着任早々ではありましたが、丁寧な経過をまとめてくださいました。要は、生産機関・流通過程・家庭の処理法・資源化・廃棄部門など独自の工夫の進展は目に見えて活発にすすんでいることが分かります。

しかし、ゴミについての総体的悩みは環境問題ともかかわって奥深いものがあります。今大切なことは、地域それぞれのゴミに対する実践状況の交流こそゴミ認識を高揚するための良き起爆剤ではなからうか……と。

《渡辺》